

「書物・出版と社会変容」研究会 活動記録

・開催日・場所・報告者・報告タイトルなど。
・例会第一回から第四十五回までは第六号、第四十六回から第五十回までは第七号、五十一回から第五十四回までは第八号、五十五回から五十八回までは第九号参照。

第五十九回 二〇一〇年十月二日 一橋大学佐野書院

鈴木理恵 「官立長崎師範学校の蔵書」

高橋章則 「「四方側」の分裂―真顔没後に作成された三種の名録から導かれること」

第六十回 二〇一〇年 十二月四日 石川県文教会館

金沢大会

開会のあいさつ 高橋明彦

進行 小川和也
司会 若尾政希

工藤航平 「近世地域社会における“蔵書”とは何か―加賀

藩十村喜多家を中心に」

岩坪充雄 「法帖に見る文人交流―市河米庵とその周辺」

塩川隆文 「書物からみた近世都市の賑わいと芸能」

鈴木俊幸 「明治の葉書―書籍文化史料としての可能性」

金沢大会呼びかけ人 高橋明彦

竹松幸香

鷺沢淑子

塩川隆文

若尾政希